

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020年 6月 29日作成 第 1.5版

|   |  |
|---|--|
| 研究課題名   | 救急診療におけるノンテクニカルスキルの有用性と欠落因子に関する検討  |
| 研究の対象   | 当院救命救急センターに搬送された症例の初期診療にあたる医療従事者   |
| 研究目的<br>・方法   | <p>チーム医療における安全や質の確保に不可欠として注目されている「ノンテクニカルスキル」が、救急診療の場でどのように実践され、なにが不足しているのかを明らかにします。</p> <p>単施設前向き観察研究です。医療従事者にウェアラブルカメラを装着し救急医療の処置を撮影し、のちに撮影した動画を解析します。</p> <p>ノンテクニカルスキルとは、専門技術すなわち「テクニカルスキル」を十分に発揮することを補い、安全で効率的にチームで活動できるようにするスキルのことであり、チーム医療における安全や質の確保に不可欠なものです。</p> |
| 研究期間  | 西暦 2015年 9月 7日 ~ 西暦 2022年 3月 31日   |
| 研究に用いる<br>試料・情報<br>の種類  | 初期治療時の医療スタッフの作業等に関する動画画像を用いた研究です。患者さんが映っている画像の部分は、個人が特定できないように加工のうえ、インターネットに接続されていないPC上に保管します。保管期間が終了しましたら適切に廃棄します。包括同意が得られない患者さんの動画は使用しません。   |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて初期診療にあたる医療従事者の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも初期診療にあたる医療従事者の方に不利益が生じることはございません。</p> |  |
| <p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57<br/>横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター（研究責任者）岩下 眞之<br/>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-9913</p>   |  |